

目指せ!

平成維新



るい」「飲み込み(理解)が早い」と絶賛する御仁です。この霞が関用語を翻訳すれば「財務官僚言いのパペット(操り人形)」という意味になる。

実際、彼は、私が国会で「増税なき復興」(特会の剰余金等の活用)を問いたたして、財務省の振り付け通りに反対の答弁。見事に紙「復興増税」「消費大増税」劇の始まりを棒読み

するつまらなさは群を抜いている政治家です。

何ら政策も識見も実社会経験もない政治家が、新聞辞令とはいえ「次期総理」に擬せられる。単に「お人好しで敵がいない」というだけで、今の国難が乗り越えられるわけがない!日本の政治もここまで落ちた

「『。ポスト菅野田財務相』じゃ日本は破滅へ

野田氏と言え、財務官僚が「政策に明

「『。ポスト菅野田財務相』じゃ日本は破滅へ

かど「世も末」ですが、これに谷垣さんといふこれまた「パペット」が加わり二人芝居になれば、「復興増税」「消費大増税」劇の始まり始まり、ですよ。その布石は既に打たれていて、新聞には「復興債財源は臨時増税:復興会議提言案に明記」という文字が躍っている。

今、名前が挙がっている人はすべてダメです。誰がなっても半年以内にまた政権は崩壊する。なぜなら、総理というポストは、単に「頭が良い」「知恵がある」「政策ができる」では務まらない。政治家として修羅場をくぐり抜け、それなりに経験を積み、そして何よりも、超大企業たる官僚組織を

動かす能力が要る。

先日、日経新聞がコラムで指摘していましたが、「民主党の幹部クラスには組織運営の経験のないメンバーが多い。市民運動家、弁護士、松下政経塾といった出身者は、組織とは別の世界で育ってきた人たちだ。人前で解説・説明することにはたけていても、人を動かす人情の機微にはうとい」。

みんなの党はどうか?元会社経営者もいれば脱藩官僚もいる。ご心配なく!

江田憲司(えだ・けんじ)1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

WHO'S WHO

江田憲司(えだ・けんじ)1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

江田憲司(えだ・けんじ)1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

江田憲司(えだ・けんじ)1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

江田憲司(えだ・けんじ)1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。